

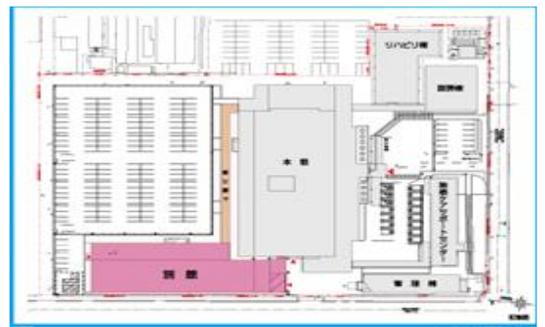
新病棟完成

この度、新病棟が完成し、竣工式を迎えることができました。地域の皆さまに多くのご支援とご協力を賜り心より感謝しております。

救急医療の充実はもちろんの事、高齢化が進む中、在宅療養を望む方、あるいは入院での長期療養が必要な方への支援と、地域の皆さまそれぞれにとって必要な医療を提供する病院を目指して参ります。

皆様方には、今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 白十字会
白十字総合病院
 院長 鈴木 善作



外観イメージ_北東



外観イメージ_西



病棟概要

■ 4階	療養病棟	45床
■ 3階	療養病棟	45床
■ 2階	地域包括ケア病棟	40床
■ 1階	急性期病棟 (感染症対応病床2床含む)	34床
	— 歯科診療室	
	— 感染症対応診療室	
	— 医療福祉相談室	

建物・工事概要

■ 新館	構造/階：RC造/地上4階
	建築面積：1,736.66㎡
	延床面積：4,740.96㎡
	共用開始(予定)：2024年11月
■ 既存一般・療養病棟	解体完了(予定)：2025年 1月
■ 渡り廊下・駐車場	工事完了(予定)：2025年 3月
■ 全工事	完了(予定)：2025年 3月

療養病棟(4階・3階)「木が林立する空間」

明るい木質に加え床も明るい暖色、照明も温白色に近い暖色系とし、清潔感を演出しながらも、患者さまが落ち着ける暖かい空間をイメージしております。



地域包括ケア病棟・一般病棟(2階・1階)

「清潔感と暖かみのある落ち着く空間」

壁に沿った照明が間接照明のようであり、床材を絨毯に近い模様にする事で、家やホテルのような落ち着いた空間を演出。腰壁をベージュで統一し、床材の一部も同系色とすることで、白ベースの中にも暖かみがあり、清潔感も合わせ持った空間をイメージしております。



【感染症対応病床・診療室】

新興感染症にも対応できるよう、陰圧病床(2室)と感染外来を行える環境を整備しております。感染外来には、診察室・検査室・スタッフステーション・受付等があり、他の患者さまと空間的に分離することが可能となっております。



【医療福祉相談室】

患者さまやそのご家族さまが、安心して治療に専念し、問題を解決するためのサポートや調整を行っております。少子高齢化や核家族化の増加に伴い、病気やけがの治療についての悩みだけでなく、精神的不安、金銭面の不安、生活の困難さ、人間関係や社会的役割に関する心配など、多くの課題に直面することがあり、社会福祉士が求められる場面が増えています。そのため社会福祉士の体制強化とあわせ、環境整備を行いました。



【歯科診療室】

外来患者さまが、直接歯科診療室に来院できるレイアウトに改善いたしました。また、歯科ユニットやレントゲン機器の更新とあわせ、電子カルテシステムを導入いたしました。



全体階層 構成図

4階	病棟(急性期・産科)	病棟(療養)					
3階	病棟(急性期)	病棟(療養)					
2階	管理部門	手術室	健診センター	薬剤科	病棟(地域包括ケア病棟)		
1階	外来 救急外来	放射線科・検査室 内視鏡室・リハビリ 栄養相談室	総合受付 売店	医療福祉 相談室	歯科 診療室	感染対策 診療室	一般病棟 (急性期)

本館

新館